

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年10月31日

事業所名: マルクスコラはなみずき教室

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらかといえばいい	いい	いい	はい	どちらかといえばいい	いい	いい		
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			別室を設け落ち着ける環境を作っている。	13	3		2	もう少し広くても良いと思う。	
	2 職員の適切な配置	○				16	1		1		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	○			・床の色でエリアを分けている。 ・バリアフリー化を行っている。	14	1		3		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			毎朝清掃と消毒を行っている。	17			1		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			・まだサイクル化できる部分もある。 ・業務アプリの活用						教室スタッフ内で課題の洗い出し、改善、方法を検討する機会を設け実施まで進めていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			第三者による評価を行っているのかが分からない。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・社内研修、外部研修を行っている。 ・教室内でも支援会議、虐待防止も月に1度定期的に開催している。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			保護者様、生徒さんとの関りが深いスタッフが実施している。	18				いつも話したことを的確にまとめ文章化して下さり実行・見直しも全スタッフ周知され、関心・信頼しています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				18					
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			プログラム作成時に反映している。						
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				16	2				
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	○			・相談を行いながら日々のプログラムを考えている。 ・カレンダーMTや企画MTを行っている。						
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			季節行事や生徒さん希望のあった内容を実施。	17	1				
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			スケジュールを可視化し計画を立てている。						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			朝礼時に業務予定や共有を行っている。						
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			デイリーMTで共有を行っている。						
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			共有する際にスタッフの動きを含めた共有を行っている。						
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○			全体で実施できている。						

